



部会長
山口博江

新年おめでとうございます。昨年は度重なる自然災害に心を痛めた反面、青色LEDの開発によるノーベル物理学賞の受賞や、はやぶさ2号打ち上げの成功で日本中を輝かせた一年でありました。

私達法人会女性部会は、夏休み親子映画会、税に関する絵はがきコンクール、税金展、そしてグループ別税務研修会と大きな事業を順調に進めてまいりました。

絵はがきコンクールでは七三七点の応募があり、今年が入賞作品を例年より十二点増やし、税金展で盛大に表彰式を行いました。

二十回目を迎えたグループ別税務研修会では、大幅に改正された相続税を中心に、日常生活に密着した資産税の問題を多く取り上げました。いつもながら研修会での皆様の熱心な討議と、御協力を頂く

伊勢税務署の方々に感謝致しております。

新年にあたり改めて女性部会の目標を考えてみました。

「できるだけ事業に参加する」……事業に参加すること

によって会員の交流ができ、自分自身を見つめ直すことができる。絵はがき、租税教室

を担当して子供時代を懐かしむことができ、現代の子供社会の一部を把握することができ

きた。グループ別税務研修会では税の勉強のみならず座長

や発表者の苦勞も理解できた。等、会員の皆様一人一人

が意識を持つて事業に参加して頂くこと、正に法人会女性

部会は自分を成長させる最高の場ではないでしょうか。そ

して、それが法人会会員のメリットに繋がるのではないかと

思います。「会員の自己研鑽の場」として明るく楽しく

前向きに活動していこうではありませんか。

最後になりましたが、伊勢税務署御当局、法人会本会の

皆様、本年も御協力、御指導をよろしくお願い致します。

税金展

11月1日(土)～2日(日)

税に関する絵はがきコンクール

十一月一日(土)～二日(日)

の二日間にわたり、いせシティイプラザにて税金展が開催されました。会場では各団体が

募集した作品の展示と税連協主催の「税に関する作品合同

表彰式」が行われました。女性部会は、例年通り租税教育

の一環として「税に関する絵はがき」を募集し、応募総数

七三七点(十六校)の中から最優秀賞・山下怜那さん(安

楽島小六年)を含め二十九名

の入賞者と学校賞・小俣小学校を選び表彰いたしました。

そのほか、青年部会と共同で税金クイズを行い一二七名

の方に参加いただきました。なお、税金展終了後、応募作

品をパロミタス伊勢店にて展示「十一月十日(月)～十八

日(火)」させていただきました。

